

第4回

全国邦楽合奏 フェスティバル in 徳島

平成28年 12/9(金) — 11(日)

神山温泉ホテル四季の里 詳しくは <http://kamiyama-spa.com/> 参照
徳島県名西郡神山町神領本上角 80-2

あわぎんホール (徳島県郷土文化会館) 大ホール・小ホール・会議室
徳島市藍場町2丁目14番地

主催 特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会

共催 公益財団法人徳島県文化振興財団・一般社団法人徳島新聞社・徳島県学校邦楽育成会

協力: 全国邦楽器商工業組合連合会・東京邦楽器商工業協同組合

後援: 徳島県・徳島市・徳島県教育委員会・四国放送(株)・(公財)日本伝統文化振興財団・(公社)日本三曲協会・徳島県邦楽協会・徳島県三曲協会・NHK徳島放送局・(株)エフエム徳島・ケーブルテレビ徳島(株)・(有)邦楽ジャーナル

○平成28年度徳島県文化の力によるまちづくり支援事業 ○平成28年度徳島県国文祭成果継承事業



この事業には宝くじ収益金の一部が使われています

12/9 金 前夜祭

— 会場：神山温泉ホテル四季の里

～あわ邦楽サミット～

<徹底討論！邦楽未来への行動>

12/10 土

Y 尺八「鳴るほど・ザ・尺八 吹奏上達法」

a 地歌「一節一撥の魅力」

Z 尺八「古典本曲の神髄」

聴き比べ

b 箏「新絹糸 VS テトロン糸」

b 三味線「カンガルー皮 VS 猫皮」

b 三味線「新人工皮リプル VS 猫皮」

b 尺八銘管吹き比べ

b 結び

体験コーナー

I 阿波踊り 三味線「ぞめき」

J 箏

K 三味線「新人工皮リプル」

K 尺八

M 阿波人形浄瑠璃義太夫三味線

N 箏の糸締め体験

O 弘前ねぷた笛体験

展示コーナー

P 現代邦楽作曲家連盟

Q 作曲家グループ<邦楽2010>

R 邦楽ジャーナル (CD・楽譜・小物販売)

S 尺八銘管6工房勢ぞろい

T 3Dプリンター尺八

U セラミック箏爪 他

V アジアの民族楽器展示

W 箏のいろいろ (二つ折れ箏・多弦箏 他)

X 徳島観光・うまいものポスター

c 交流会

12/11 日

A 全国邦楽合奏コンサート

B 現代邦楽作曲家連盟

C 作曲家グループ<邦楽2010>

D 邦楽ジャーナル (CD・楽譜・小物販売)

E 尺八銘管6工房勢ぞろい

F 3Dプリンター尺八

G セラミック箏爪 他

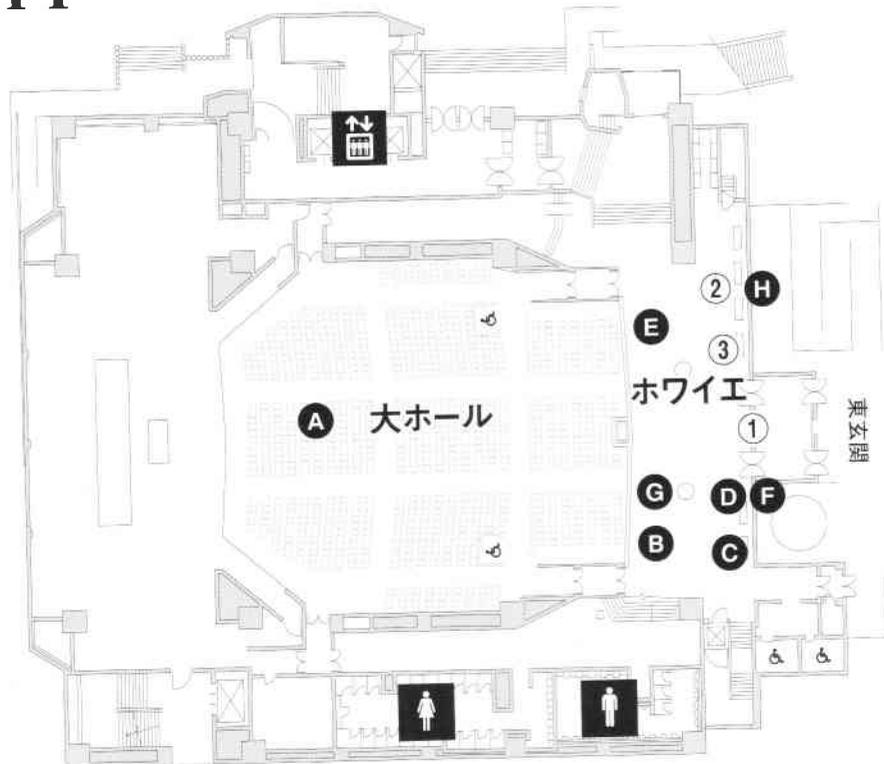
H 全国参加合奏団ポスターセッション

d 交流会

あわぎんホール会場案内図 (1F・4F・5F)

北玄関 (国道192号線沿い)

1 F



大ホール

● A 全国邦楽合奏コンサート

12/11 (H) ◎詳細 P11 へ

[11:30 ~ 18:00]

ホワイエ

展示コーナー

12/11 (H) ◎詳細 P9.10 へ

[11:00 ~ 17:00]

- B 現代邦楽作曲家連盟
- C 作曲家グループ<邦楽2010>
- D 邦楽ジャーナル
(CD・楽譜・小物販売)
- E 尺八銘管6工房勢ぞろい
- F 3Dプリンター尺八
- G セラミック箏爪 他
- H 全国参加合奏団
ポスターセッション

① 受付 (各種案内他)

② 全国邦楽合奏コンサート
写真申し込み

③ 全奏協コーナー

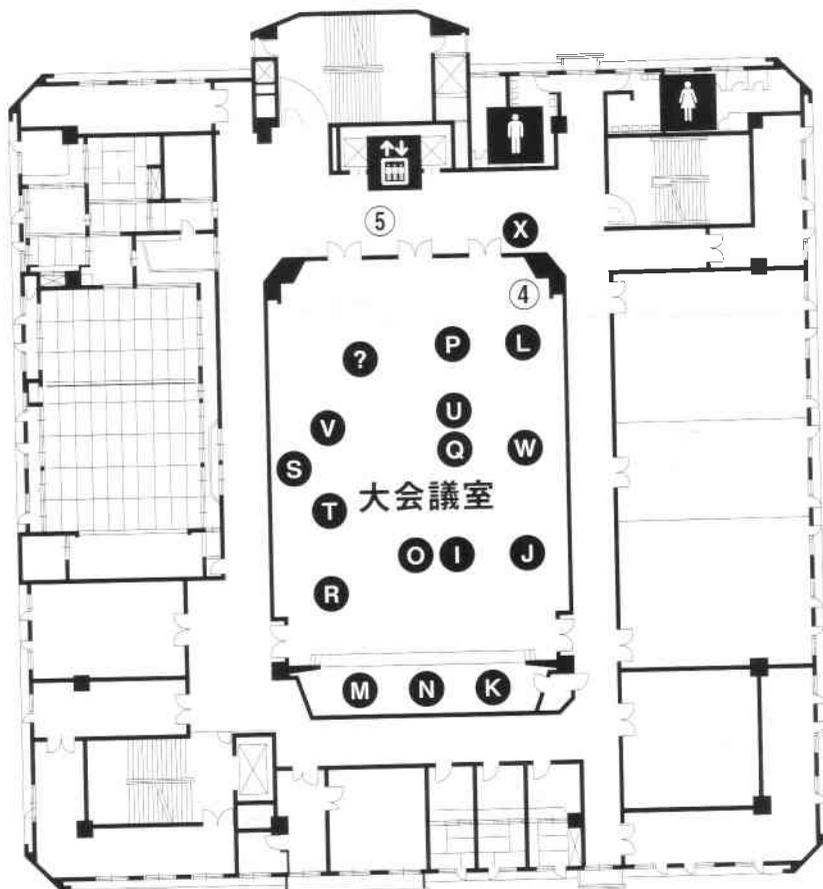
4 F

大会議室

体験コーナー

12/10 (土) ◎詳細 P8 へ

- I 阿波踊り 三味線「ぞめき」
— [13:00-14:20] [16:40-17:10]
- J 箏
— [13:00-14:20] [16:40-17:10]
- K 三味線「新人工皮リプル」
— [13:00-15:00] [15:40-17:10]
- L 尺八
— [14:20-15:30] [16:40-17:10]
- M 阿波人形浄瑠璃義太夫三味線
— [13:00-14:20] [16:40-17:10]
- N 箏の糸締め体験
— [13:00-15:00] [15:40-17:10]
- O 弘前ねぷた笛体験
— [13:00-14:20] [16:40-17:10]



5 F

会議室6

Y 尺八
「鳴るほど・ザ・尺八 吹奏上達法」

12/10 (土) ◎詳細 P6 へ
[11:20-12:20]

Z 尺八「古典本曲の神髄」

12/10 (土) ◎詳細 P6 へ
[13:10-14:10]

小ホール

a 地歌「一節一撥の魅力」

12/10 (土) ◎詳細 P6 へ
[11:20-12:20]

b 聴き比べ

12/10 (土) ◎詳細 P7 へ

箏「新絹糸 VS テトロン糸」	—————	[14:30-15:00]
三味線「カンガル一皮 VS 猫皮」	—————	[15:00-15:20]
三味線「新人工皮リップル VS 猫皮」	—————	[15:20-15:40]
尺八銘管吹き比べ	—————	[15:40-16:00]
結び	—————	[16:00-16:15]

c 交流会

12/10 (土) ◎詳細 P10 へ
[20:00-21:30]
*事前申込者のみ

d 交流会

12/11 (日) ◎詳細 P10 へ
[18:30-20:00]
*事前申込者のみ



4 F

大会議室

展示コーナー

12/10 (土) ◎詳細 P9.10 へ
[13:00-18:00]

- P 現代邦楽作曲家連盟
- Q 作曲家グループ<邦楽2010>
- R 邦楽ジャーナル (CD・楽譜・小物販売)
- S 尺八銘管6工房勢ぞろい
- T 3Dプリンター尺八
- U セラミック箏爪 他
- V アジアの民族楽器展示
- W 箏のいろいろ (二つ折れ箏・多弦箏 他)
- X 徳島観光・うまいものポスター
- ④ 全奏協コーナー
- ⑤ 総合受付

祝 辞



徳島県知事／飯泉 嘉門

「第4回全国邦楽合奏フェスティバル」が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げますとともに、遠路ご来県の皆様を心から歓迎いたします。

NPO法人全国邦楽合奏協会の皆様におかれましては、現代邦楽の先駆者 三木稔氏のご功績を引き継ぐべく2011年に設立されて以来、日本文化の象徴である「邦楽」の普及・発展に積極的に取り組まれております。特に、設立の翌年には、第1回目となる「全国邦楽合奏フェスティバル」で、全国初、二度目の開催となった「第27回国民文化祭・とくしま2012」を大きく盛り上げていた

だくとともに、このたびは、第4回のフェスティバルを再び、ここ徳島で開催いただくなど、我が国、並びに本県邦楽の振興に大きくご貢献いただいております。

これもひとえに、藤本理事長をはじめ、役員、会員の皆様の弛まぬご尽力の賜であり、心より敬意と感謝の意を表す次第であります。

本県では、現在、「邦楽、ジャズ、クラシック」を「あわ3大音楽」に位置づけており、2020年「東京オリンピック・パラリンピック」に向け、日本への世界中の注目が高まる好機を捉え、その魅力に一層磨きをかけ、国内外に発信すべく取り組んでおります。皆様には、なお一層のお力添えをよろしくお願ひ申し上げます。

結びに、本フェスティバルのご成功とNPO法人全国邦楽合奏協会のさらなるご発展、並びにご参集の皆様のますますのご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

ごあいさつ



第4回 全国邦楽合奏フェスティバル 実行委員長

都山流尺八楽会徳島県支部支部長・三曲協会副会長／山上 明山

全国邦楽合奏フェスティバルは、第1回を徳島県阿南市で開催して以来、今回で4回目を迎えることになりました。前回の徳島大会は初めての試みだったので、わくわくして皆様をお迎えした記憶が今も鮮明に思い出されます。あれから東京および金沢を経て、再び徳島で開催することになりました。今回は、少しは落ち着いてフェスティバルを満喫出来るようにと、実行委員一同で準備を進めてまいりました。

沢山の邦楽大好きな皆様とお会いするのが楽しみです。皆さま方も精いっぱい自分たちの演奏をし、また全国の仲間たちの演奏を聴きたいと集まって来られたことでしょう。

いたらない所が多々あると思いますが、今回の全国邦楽合奏フェスティバルが楽しい集いとして成功しますように、よろしくお願ひ申し上げます。



特定非営利活動法人全国邦楽合奏協会理事長／藤本 玲

皆様、ようこそ阿波踊りの本場徳島にお越しくださいませと有難うございます。2012年の徳島国民文化祭で「全国邦楽合奏フェスティバル」が誕生して早4年、三鷹・金沢を経て再び徳島に戻ってまいりました。今年は全国邦楽合奏コンサートに5歳から80歳代まで幅広い層の300人のご参加をいただき、その3分の1が学生さんです。老若男女すべての人々が邦楽を楽しみ、交流する場となり大変嬉しく感謝申し上げます。

さて、今年の10月「スポーツ・文化・ワールド・フォーラム」が京都、東京で開催されました。これは政府のオリンピックへのキックオフ、世界に向けて日本のスポーツ、文化を発信するものです。邦楽は重要な位置づけであり、今こそ邦楽界の皆で手をつなぎ、邦楽の楽しさ素晴らしさを発信すべく努力しないとけません。

しかし、一般社会ではまだまだ邦楽の存在は薄いののが現状。発展のネックとなっている課題を洗い出し、同時に多様性を持って邦楽の在り方を考え直す時です。9日神山前夜祭「あわ邦楽サミット」ではそれを踏まえ、邦楽のための初の官民異業種リーダーに寄る意見交換会を開催します。新たな展開が見える事を期待します。

末尾となりましたが本日の開催に多大なるご尽力を下さいました県内外の邦楽関係、ボランティア、実行委員、共催下さった皆様、誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

最後はもちろん「えーらやっちゃ、えーらやっちゃよいよいよい！演奏する阿呆に聞く阿呆、同じ阿呆なら演奏せなそんそん♪」

～あわ邦楽サミット～ 〈徹底討論！邦楽未来への行動〉

12/9(金) 前夜祭

神山温泉ホテル四季の里

● オープニング講演

釣谷真弓 「シルクロードにみる和楽器のルーツ」



[18:00-18:25]

釣谷真弓

● 全体会

全体会「徹底討論！邦楽未来への行動」 司会：田中隆文（邦楽ジャーナル代表/編集長）

[18:30-19:20]

【アドバイザー】



徳島県知事
飯泉嘉門



文化庁文化部長
内丸幸喜



徳島県議会議員
都山流尺八師範
木南征美



一般財団法人
日本総合研究所長
松岡斉



NPO法人
ETIC代表理事
宮城治男



一般社団法人
徳島新聞社理事社長
米田豊彦

● 分科会

[A / B 19:35-20:30 C / D 20:40-21:35]

A 「東京オリンピックの向こうに何を描くか」

○司会：徳丸吉彦（聖徳大学教授 音楽学研究者） ○パネリスト：大西晴一二（琴古流尺八美風会副理事長）菅原久仁義（尺八演奏家）
谷垣内和子（公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 実演芸術振興部企画室長）東野珠実（笙演奏家 作曲家）前田智子（社団法人日本作曲家協議会会員 作曲家）

B 「邦楽発信！行政、財団、民間、マスメディアとの連携」

○司会：立花茂生（NPO法人全国邦楽合奏協会常務理事） ○パネリスト：今藤政太郎（長唄 重要無形文化財保持者）植田和俊（一般社団法人徳島新聞社理事会長）白井純（公益財団法人東芝国際交流財団理事）藤本草（公益財団法人日本伝統文化振興財団会長）
松尾祐孝（日本現代音楽協会理事 作曲家）

C 「次代リーダーを育てるためにやるべきこと」

○司会：藤本 玲（NPO法人全国邦楽合奏協会理事） ○パネリスト：佐藤ぶん太、（津軽笛奏者）高橋久美子（作・編曲家
作曲家グループ<邦楽2010>代表）時田アリソン（京都市芸術大学伝統音楽研究センター所長）利根敬通（一般社団法人利根英法
基金理事長）藤本昭子（地歌箏曲演奏家）

D 「流派のあり方はこれでよいのか」

○司会：田中隆文（邦楽ジャーナル代表/編集長） ○パネリスト：酒井松道（竹保流尺八宗家）東音新井康子（長唄三味線演奏家）
成川美佐（徳島邦楽集団事務局長）三塚幸彦（尺八演奏家 製管師）米川敏子（公益社団法人日本三曲協会常任理事 箏曲演奏家）

【司会】

【パネリスト】



立花茂生



田中隆文



徳丸吉彦



藤本玲



今藤政太郎



植田和俊



大西晴一二



酒井松道



佐藤ぶん太



白井純



菅原久仁義



高橋久美子



谷垣内和子



東音新井康子



東野珠実



時田アリソン



利根敬通



成川美佐



藤本昭子



藤本草



前田智子



松尾祐孝



三塚幸彦



米川敏子

(五十音順)



●尺八「鳴るほど・ザ・尺八 吹奏上達法」

菅原 久仁義

[11:20-12:20] (会議室6)

30年研究を続けてきた尺八吹奏法の決定バージョン理論を公開。今まで説明されなかった呼吸の流れ。唇、喉頭の作り方や吸気と呼気についてその方法論を説明。

【プロフィール】

都山流、琴古流を学び、その後横山勝也師に師事。77年全日本三曲コンクール第1位入賞。80年「伝統楽器による現代演奏コンクール」にて独奏部門及び合奏部門ともに第2位入賞。95年CD「雨月譜」(海外より世界発売)、以降CD8枚をリリース。流派を超えた教則本、教則ビデオ、教材用尺八「なる八くん」を制作し普及に注力。「菅原邦楽研究室」及び「仁の会」主宰。東京、浜松、札幌にて教授。北海道大学非常勤講師。札幌三曲協会理事。



●地歌「一節一撥の魅力」

藤本 昭子

[11:20-12:20] (小ホール)

祖母阿部桂子、母藤井久仁江から継承した九州系地歌には、長い年月をかけて名手たちが練り上げてきた、多彩な演奏技法が存在します。このワークショップでは、古典地歌演奏の「基本」である、発声、節回し、言葉の表現、楽器の扱い方、構え方、撥の当て方等を、歌と三弦の実演を通じてご紹介します。皆様に「一節一撥の魅力」の一端をお伝えできればと願っています。

【プロフィール】

九州系地歌箏曲演奏家。幼少より祖母阿部桂子、母藤井久仁江(人間国宝)に箏・三弦の手ほどきを受け4歳で初舞台。1995年よりリサイタル、2001年より「地歌ライブ」を連続開催中。08年より全英語解説による「地歌 Jiuta」公演を全6回開催。欧米で多くの公演を開催。これまで日本伝統文化振興財団賞、文化庁芸術祭新人賞、伝統文化ポラ賞奨励賞、文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。生田流協会理事、正派音楽院講師。(公社)日本三曲協会会員。箏曲女流協会会員。銀明会副会長。



●尺八「古典本曲の神髄」

酒井 松道

[13:10-14:10] (会議室6)

酒井松道が修得した古典本曲139曲の中の63曲を占める明暗真法流曲を中心に「明暗真法流とは?」「フホウエヤ譜とロツレチ譜の違い」「手解鈴法曲を古譜のフホウエヤ譜で吹く体験」を通して、古典本曲の理解と興味を持っていただく講習会です。明暗真法流には様々な技法がありますが、手解鈴法曲は最初に教わる手習いの曲で、それにより先ず簡単な奏法・技法を修得します。稽古始めの音調べとしても吹かれ、簡潔で風格のある曲です。

【プロフィール】

竹保流尺八三代目宗家・明暗虚竹禅師奉讃会会長・虚無僧研究会顧問・大阪三曲協会理事。明暗第38世小泉了庵師他、多数の古典本曲家に師事し修得した139曲の音源を4年の歳月を掛けて録音し、公益財団法人・日本伝統文化振興財団より計20枚のCDとして発売。文化庁芸術祭では平成20年度音楽部門大賞並びに芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。又、平成18、26年度のレコード部門大賞CD、平成27年度同部門優秀賞CDの演奏に貢献する等、古典本曲に於ける造詣の深さは他の追随を許さない。

聴き比べ

12/10(土)

あわぎんホール 5階 / 小ホール

音色の違いを味わいましょう♪ 一流奏者の技も身近でお楽しみください。

● 箏「新絹糸 VS テトロン糸」大日本蚕糸会協力 [14:30-15:00]

箏／米川 敏子 内田 道子 解説／徳丸 吉彦

【プロフィール】徳丸 吉彦

音楽学。聖徳大学教授・京都市立芸術大学客員教授・お茶の水女子大学名誉教授。最近の単著『ミュージックスとの付き合い方：民族音楽の拡がり』（左右社、2016）、監修『民族音楽12の視点』（音楽之友社、2016）。国産絹箏弦の開発に対して、大日本蚕糸会より貞明皇后記念蚕糸科学賞を受けた。

【プロフィール】米川 敏子

米川琴翁、初代米川敏子（文化功労者・人間国宝）に師事。NHK邦楽技能者育成会卒業。芸術選奨文部科学大臣賞他多数受賞。紫綬褒章受章。日本芸術院賞受賞。研箏会五代目家元。（公社）日本三曲協会常任理事。創邦21理事長。（公財）日本伝統文化振興財団評議員。「月彩」（つきあや）、「海-たゆとふ-」他作品多数。



米川 敏子



内田 道子

● 三味線「カンガルー皮 VS 猫皮」 [15:00-15:20]

長唄／東音新井康子 地歌／藤本 昭子

解説／東音新井康子

【プロフィール】東音新井 康子

東京藝術大学音楽学邦楽科長唄三味線専攻卒業。卒業後、長唄協会会員、東音会同人となり、演奏活動を続ける。師匠は東音会会長、味見享師。東京藝術大学非常勤講師を勤める。現在、東京藝術大学教授の小島直文先生を代表とする、邦楽器研究会の一員として、未来の邦楽器を考える活動をしている。



徳丸 吉彦



東音新井康子

● 三味線「新人工皮リプル VS 猫皮」 [15:20-15:40]

地歌／藤本 昭子 長唄／東音三木千佳子

解説／小松 英雄



東音三木千佳子

● 尺八銘管吹き比べ [15:40-16:00]

尺八／菅原 久仁義 山上 明山

● 結び [16:00-16:15]

お話／今藤 政太郎（重要無形文化財保持者）

【プロフィール】今藤 政太郎

1935年生まれ。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。1962年より演奏・作曲両面で活動。1963年二世今藤政太郎襲名。国内の各種演奏会舞踊界の立三味線。1978年歌舞伎北米公演より海外公演にても立三味線を勤める。国立劇場養成課講師。現代邦楽作曲家連盟理事長。2013年重量無形文化財保持者に認定。作品に「雨」「研礼門院」など



今藤 政太郎

体験コーナー

12/10(土)

あわぎんホール 4階 / 大会議室

● 阿波踊り 三味線「ぞめき」

[13:00-14:20] [16:40-17:10]

指導/長唄 古都和会

長唄三味線を体験しましょう。徳島は「阿波踊り」踊りのリズム(ぞめき)がすぐ弾けるかもしれません。弾いて踊ってみませんか。



● 箏

[13:00-14:20] [16:40-17:10]

指導/箏曲 古都和会 徳島大学邦楽部

音楽の授業に取り入れられている箏曲(さくらさくら)を弾いて、思い出に残る体験をしましょう。



● 三味線「新人工皮リプル」

[13:00-15:00] [15:40-17:10]

楽器提供/(有)小松屋

動物の皮を使わない三味線の人工皮。人工皮であるが、本皮に近い音を出すことができる。また、本皮より丈夫で破れにくく、低コスト。水に強いので雨の日の演奏が可能。



● 尺八

指導/琴古流尺八 美風会 徳島支部

[14:20-15:30] [16:40-17:10]

手造りの(簡易材料)尺八で、日本の音色、ロ、ツ、レ、チ、を楽しみましょう。



● 阿波人形浄瑠璃義太夫三味線

[13:00-14:20] [16:40-17:10]

指導/友輔会 鶴澤 友輔

たくさん種類のある三味線。その中で一番力があると言われています。太い棹に大きい胴。太い糸に大きい撥。ぜひ挑戦しに来てね!



● 箏の糸締め体験

[13:00-15:00] [15:40-17:10]

楽器提供/原田琴三絃店

箏を演奏するうえで欠かせない糸締め。自分で糸締めした箏には一層の愛着がわくでしょう…。



● 弘前ねぶた笛体験

[13:00-14:20] [16:40-17:10]

指導/佐藤ぶん太、

青森県津軽地方に伝わる横笛・津軽笛。お祭りのお囃子から現代的な曲まで幅広く演奏される。弘前市は6人に1人が横笛を吹ける地域。ねぶた祭りのお囃子「ねぶた囃子」を体験!



展示コーナー

12/10(土) あわぎんホール 4階 / 大会議室 12/11(日) あわぎんホール 1階 / ホワイエ

[10日⇒13:00-18:00] [11日⇒11:00-17:00]



現代邦楽作曲家連盟

今藤政太郎、東野珠実

日本音楽のジャンルは多岐にわたっています。今後の発展を考えると、各々のジャンルでの活動と同時に広く各分野への理解と交流が必要です。そこで創作活動に携わっている有志によって結成されたのが現代邦楽作曲家連盟です。現邦連(略称)はすでに活動歴50年を超え、このたび第30回記念作品演奏会を迎えます。これにまつわる特別企画のご紹介や、貴重な過去の活動記録映像などをご視聴いただけます。 ※新設公式サイト www.genpouren.jp

作曲家グループ<邦楽2010>

高橋久美子、前田智子、松尾祐孝

西洋音楽を背景とする私達ですが邦楽器との出会いと作品へのアプローチは様々。例えば邦楽器の奏法を五線譜でどのように表記するのか作曲家によってスタイルが異なります。その違いを並べて観察した時、各々がどのように邦楽器を捉えているのかを読み取ることができます。期間中<邦楽2010>参加作曲家の未出版の楽譜を展示、中には視聴可能な音源も。また松尾祐孝、前田智子、高橋久美子がコーナーにありますのでお気軽にご相談を!



高橋 久美子



前田 智子



松尾 祐孝

邦楽ジャーナル (CD・楽譜・小物販売)

もうすぐ創立30周年を迎える「邦楽ジャーナル」の製作物(月刊「邦楽ジャーナル」、単行本、楽譜、CD)や今回の徳島フェスに出演する演奏家のCDを中心に、今話題のCDや楽譜、根付けなどちょっとした“邦楽グッズ”などを展示販売します。CDの試聴もできます。お買い上げのお客様へは、ささやかなプレゼントもご用意。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

尺八銘管6工房勢ぞろい

莞山銘尺八、真山銘尺八、泉州尺八工房、竹勇尺八工房、梁山銘尺八、露秋銘尺八

毎年好評の尺八吹き比べコーナーは、さらにバージョンアップして「尺八銘管6工房勢ぞろい」になりました。尺八界を代表する老舗工房から若手製管師まで一同に集まり、長管から短管まで精緻な技術を結集した銘管を展示・即売します。各工房の尺八の音色を吹きそして聴き、その素晴らしさを実感することはもちろんのこと、各工房の製管師と直接意見交換することができる、千載一遇のチャンスです。是非、お立ち寄りください。

3Dプリンター尺八

製作：黒田健彰、監修：菅原久仁義

123DDesignというフリーの3DCADソフト(パソコン上で立体設計図が書ける)で設計した尺八を3Dプリンターで製作しました。尺八製管の中で最も高度な技術を要する内部の成型作業を0.1mm精度で設計通りに出力してくれるので尺八の理想内径研究に力を発揮します。今回試作のものはABS樹脂で出来ていますが将来的にはいろいろな素材が開発され製作時間も短縮されるでしょう。

セラミック箏爪 他

Sera Creations

護るべき物がある、創るべきスタンダードがある。今だからできる事がある、今だからしないとならない事がある。次にくる…ではなく、次を創る。

● **アジアの民族楽器展示**

アジアの民族楽器館 (釣谷真弓氏所蔵)

金沢・尾張町の江戸時代から続いていた老舗に、一昨年「アジア民族楽器館」が設立され、民族音楽研究家でもある釣谷真弓氏所蔵のアジアの民族楽器約100点が展示されています。その中から箏・三味線・胡弓・管楽器の仲間を中心に展示します。どの楽器にも自由に触れて生の音を聴くことができます。邦楽器のルーツや同系統の楽器も発見でき、民族音楽の面白さ、アジアの雰囲気味わえます。

● **箏のいろいろ (二つ折れ箏・多弦箏 他)**

展示協力：谷川和弘 (おここの店谷川)、ワークス箏曲研究所

お箏にも沢山の種類があります。ミニ箏からベースの十七弦や多弦箏の二十弦や二十五弦等。本日の目玉は2つ折れ箏、色々ご覧ください!

● **徳島名物コーナー**

那賀町名物「はんごろし」や東明さんちの「ゆこう」他。名物おばちゃんのいる楽しいコーナーです!

● **徳島観光・うまいものポスター**

● **全国参加合奏団ポスターセッション**

[11日⇒11:00 - 17:00]

コンサート参加団体による自己紹介のポスターを展示。メンバー、活動内容などを強烈にアピールします。全国の邦楽グループを知って交流するチャンスです。

交流会 *事前申込者のみ (5階 小ホール) 12月10日(土)⇒20:00 - 21:30 12月11日(日)⇒18:30 - 20:00

徳島邦楽ルネッサンス (あわぎんホール) 第一章 邦楽と洋楽の止揚 12月10日(土) 18:00開演

莞山銘尺八 (木村莞山)

〒379-1619
群馬県利根郡みなかみ町谷川 430

TEL 0278-72-4108

FAX 0278-72-4109

E-mail: kanzan108@gmail.com
http://kanzan108.co.jp/shakuhati/

真山銘尺八 (永廣真山)

〒561-0852
大阪府豊中市服部本町5丁目5-6

TEL 06-6863-0564

FAX 06-6863-7315

泉州尺八工房 (三塚幸彦)

〒201-0004
東京都狛江市岩戸北 1-7-15

TEL 03-3480-2194

FAX 03-3480-3194

E-mail: senshu@tone-take1.com
http://senshu-shakuhachi.com

竹勇尺八工房 (岡寺竹勇)

〒745-0066
山口県周南市岡田町 1-15

TEL&FAX 0834-21-7444

E-mail: info@chikuyu.com
http://www.chikuyu.com

梁山銘尺八 (羽倉梁山)

〒731-0103
広島市安佐南区緑井 6-9-16

TEL&FAX 082-870-7119

E-mail: info@ryozan.jp

露秋銘尺八 (西田露秋)

〒791-8032
愛媛県松山市南齊院町 736-5

TEL&FAX 089-973-1144

E-mail: a108roshu@s7.dion.ne.jp

全国邦楽合奏コンサート

12/11 ⑧ [11:30 ~ 18:00]

あわぎんホール 大ホール

1. 徳島県合同

徳島県



阿波の風

初代 石垣征山作曲

大地を踏みしめるかのようなテーマに続き、微風を思わせる箏の音色に乗せて尺八、三弦が歌います。中間より阿波踊りのリズム乗せてフィナーレを迎える。

徳島県三曲協会会員の中から、全国邦楽フェスティバルの出演者を募集したところ、70名近くの人数に成りました。徳島県三曲協会は、井内久美子会長を中心に邦楽を通じてあらゆることに協力して励んでいます。

指揮	山上 明山								
箏 I	中野 妙	室 志津代	島本 菊保	岩野 秀子	井戸 愛美	佐藤 富子			
	木下 潤子	安原千代子	宮上 和美	井上 郁代	粟飯原祐子	酒井 夏実			
	川真田瑞樹								
箏 II	宮武古都浩	廣木都乃風	真鳥貴巳子	天羽 悦子	宮内 夏澄	大木 優子			
	濱田 真樹	高瀬 真紀	近藤 里美						
十七弦	山上 朋代	川西 春江	吉崎 夕華	和田 智子	谷口 夏代				
尺八 I	兼松 劉保	中田 笏保	岩野 竹仙	西野 筥保	大久保宴山	谷口 淵山			
	藤本 尚山	岸越 明純	細川 明修	田村 珖盟	岡川 明功	安藝真理子			
	佐々木 柊								
尺八 II	村上 聖山	地紙 湫山	市原 紳山	庄野 文山	森井 紳仁	近藤正多嘉			
	清水 露保	畑 笙保	近藤 鈴保	吉岡 瑞保	白田 馨保	佃 伸道			
三弦 I	仁木古都風	万石都節風	渡川恵都風	菊華 茂美	細川 初子				
三弦 II	白浜 雅伎	佐藤千代子	佃 奈々子	瀬部 史葉					
打楽器(尺八)	高橋 侶山								

(有) 小松屋

〒252-0156
神奈川県相模原市緑区青山 378-5

TEL 042-780-8518
FAX 042-780-0122

<http://www.shokokai.or.jp/14/144211S0004/>
<https://www.facebook.com/syamisenkomatuya/>

(有) 邦楽ジャーナル

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-38-10

TEL 03-3360-1329 FAX 03-5389-7690

E-mail: info@hogaku.com <http://www.hougaku.com/>

Sera Creations

〒249-0004
神奈川県逗子市沼間 2-3-1
マイキャッスル湘南逗子
サン・ヴェローナ壱番館 811

TEL 046-870-1018
MOBILE 080-3400-6822
E-mail: info@sera-creations.com

特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会

会員募集!!

★詳しくはホームページをご覧ください★ <http://zensokyo.org>

2. 野村高校箏曲部

愛媛県

カプリッチオ



牧野由多可作曲

今回、演奏させていただく「カプリッチオ」という曲は、全体的に熱狂的です。「継続は自信なり」という言葉の下、自信を持って演奏したいと思います。

箏 I	三瀬 成美	中山 優
箏 II	亀崎友里菜	濱本 玖実
箏 III	山内 智華	宇都宮 舞
十七弦	関岡 幸花	井関明日香

私たち野村高校箏曲部は、現在8人で活動しています。箏曲部は伝統ある部活動で、多くの大会に出場してきました。「全国高等学校総合文化祭」には愛媛県の代表として過去七回出場し、結果を残しています。

3. Nifty 邦楽フォーラム

All Japan

東風夜曲



水野利彦作曲

夜風に木々がなびき、海上には汽笛の声。浜辺にたたずみ夜空を眺めていると様々な幻想が浮かんでくる。そんな異国の港の風景が描かれています。1994年作曲

箏 I A	ねこにゃん	いくちゃん	
箏 I B	カモミール	いわちゃん	
箏 II A	テル	つがちゃん	
箏 II B	さえちゃん	あちゃん	
十七弦	なむらしげよ	Scallet	
尺 八 I	TAC	れんかい	ゆうゆう
尺 八 II	miyapi	みもっち	TOMO
篠 笛	Koko		
三 弦	しゃみ子	海嘯	
琵琶	ソーニャ		

インターネットの前身のパソコン通信時代から邦楽好きが集い、30年近く続いているNifty邦楽フォーラム。今回は新メンバーも増え、全国各地（高知、大阪、兵庫、神奈川、埼玉、千葉、東京）から集まりました♪

※氏名はネットのハンドルネームです

4. ぼうがくのわ

東京都

民謡組曲「ふたなしま」



江戸信吾作曲

今回演奏するのは、四国の民謡「金比羅」「よさこい節」「阿波踊り」のメドレー曲。開催地・徳島にぴったりの選曲をしました。

箏 I	齊藤 亜実	松代 佳子
箏 II	竹谷 公裕	
十七弦	若林 宏誌	
尺 八	平野 透山	村松 裕康
三味線	菅井みなと	

和楽器音楽を通じて、「たくさんの人と繋がり、交流の輪を広げる」ことを目的に活動している若手中心の企画グループです。普段は、全国各地から集まったメンバーで合奏練習会や様々なオフ会を楽しんでいます。

5. 邦楽藤浪会 & 徳島邦楽集団

徳島県

秋のコンチェルト



中村八大作曲

「上を向いて歩こう」を作曲した、中村八大の邦楽合奏曲です。その興味から、この曲を選びました。昔が懐かしいです。

石井町を中心に邦楽を楽しむ邦楽藤浪会と現代邦楽に取り組む徳島邦楽集団と一緒に演奏します。石井町の花、藤の花のように可憐にそして徳島らしさをモットーに頑張っています。

指揮	山上 明山		
箏 I	中村 晶子	山本真佐子	酒井 夏実
箏 II	室 志津代	平岡 香織	宮内 夏澄
	成川 花音	近藤 里美	
十七弦	山上 朋代	有月 由依	
尺八 I	村上 聖山	貝出 光山	庄野 文山
尺八 II	英 宗雨山	高橋 侶山	市原 峻山
	藤本 尚山		
三弦	内田 道子		
篠笛	久保 由美		
琵琶	成川 美佐		
打楽器	山本 昌史		

6. 現代邦楽を楽しむ会

大阪府

なつかしきあの歌 2



前田智子作曲

邦楽合奏団「鼎」のCD「AKANE」作成にあたって、前田智子氏に委嘱した曲です。「砂山」「中国地方の子守歌」「あわてどこや」の3曲があります。

NPO法人全国邦楽合奏協会が設立され、協会の活動の一環として、誰でも現代邦楽を気軽に演奏できる場を提供しようとの方針のもとに結成された演奏グループです。大阪で合奏を楽しんでいます。

箏 I	佐々木公子	大八木幸恵
箏 II	河野 紀子	西村まゆみ
十七弦	渡部志津子	
尺八	麻植 武志	阿部 保明

7. 邦楽を愛好する子ども育成会

徳島県

萬歳



城滋賀作曲

萬歳は全国各地に伝わる門付芸能で、太夫が家々を訪れて祝歌や舞を披露します。喜びに満ちたとこしえの御代を祈り、おめでたい言葉を尽くして新春を寿ぎます。

「邦楽を愛好する子ども育成会」は、邦楽を学ぶ子ども同士が仲良く切磋琢磨しながら、大好きな日本の音楽を楽しめるようにとの思いから生まれました。昔遊びや和文化にも親しみ、豊かな心を育むことを目指しています。

箏	池田 百英	後藤田芽依	鈴江 佳歩
	谷 亜央唯	内田 琴子	後藤田 茉奈
	鈴江 萌佳	上甲ちひろ	稲井 千紗
	後藤 仁心	稲井 琴美	須賀 優多
尺八	小幡 空良	工藤 隼輔	工藤 菜緒
三味線	井上 七美	木下 萌花	多田 啓夏
	今西ひなた	椋澤こころ	

とくしまキッズ、きみと365日を歌おう



岩野秀子編曲

子供たちが良く耳にする音楽を、楽しく演奏できるようにメロディーにしてみました。年齢も学校も違う仲間ですが演奏頑張ります。

私たちは徳島で和楽器を学ぶ幼稚園～高校生です。普段なにげなく耳にする曲を和楽器で演奏します。まだ、お稽古を始めたばかりの子も多く今日は楽しい演奏を目標に頑張ります。応援の温かい拍手をお願いします。

- | | | | |
|------|--------|--------|--------|
| 箏 I | 池内 志歩 | 池内 七穂 | 加村 吏璃子 |
| | 民喜 瑞彩 | 佐藤 蒼輔 | 西本 玲奈 |
| | 廣田 遥香 | 宮本 柚希 | 森 なずな |
| 箏 II | 小原 瑠理 | 田尾 彩華 | 田尾 汐里 |
| | 田中 舞さき | 長尾 響子 | 濱崎 真央 |
| 二十五弦 | 佐藤 結有 | | |
| 十七弦 | 岩野 真理奈 | 白石 さくら | |
| 尺八 | 工藤 隼輔 | 工藤 菜緒 | 佐々木 柊 |
| | 高橋 怜甫 | | |

9. 合同曲

邦楽器のためのコンポジション

秋岸寛久作曲

邦楽を初めて聴く人にも抵抗なく受け入れられ、各楽器の魅力も引き出し、明るく楽しく盛り上がるという難題に挑んだ作品です。



オーケストラ・アジア音楽監督指揮者
日本音楽集団指揮者

稲田 康

- | | | | | |
|-------|-------------------|-------------|-------------|-------------|
| 指揮 | 稲田 康 | | | |
| 箏 I | 岩野 秀子 (徳島) | 大西 政子 (香川) | 川真田 瑞樹 (徳島) | 久保 昭子 (香川) |
| | 酒井 夏実 (徳島) | 阪本 紗千子 (東京) | 佐藤 法子 (福岡) | 曾根 美登利 (宮城) |
| | 中村 晶子 (徳島) | 中山 優 (愛媛) | 三瀬 成美 (愛媛) | 山名 里香 (大分) |
| 箏 II | 池口 きみこ (香川) | 亀崎 友里菜 (愛媛) | 近藤 里美 (徳島) | 白山 美恵子 (香川) |
| | 関野 由美子 (宮城) | 瀬部 史葉 (徳島) | 津賀 沼厚子 (千葉) | 西 展代 (大分) |
| | 馬場 真理子 (大分) | 濱本 玖実 (愛媛) | 宮内 夏澄 (徳島) | |
| 箏 III | 宇都宮 舞 (愛媛) | 大坂 智子 (東京) | 岡 範子 (東京) | 樋高 しづか (広島) |
| | 村田 竜洋 (徳島) | 山内 智華 (愛媛) | | |
| 十七弦 | 井関 明日香 (愛媛) | 川西 春江 (徳島) | 関 美保子 (神奈川) | 関岡 幸花 (愛媛) |
| | 安波 素子 (大分) | | | |
| 尺八 I | 岩野 泰三 (徳島) | 岸越 明純 (岡山) | 小松 政次 (埼玉) | 酒井 慎二 (岡山) |
| | 立花 茂生 (千葉) | 羽田野 修 (大分) | 藤本 笙太 (徳島) | 村上 聖山 (徳島) |
| | 山上 明山 (徳島) | 脇坂 英山 (大阪) | | |
| 尺八 II | 市原 均 (徳島) | 大萩 康喜 (愛媛) | 貝出 宏文 (徳島) | 計盛 卓山 (徳島) |
| | 鈴木 裕子 (東京) | 立花 知子 (千葉) | 西野 笠保 (徳島) | 英 崇夫 (徳島) |
| | 三好 勇斗 (徳島) | | | |
| 三味線 | 楠原 季余子 (香川) | 萩野 あすか (徳島) | 浜崎 容子 (東京) | |
| 琵琶 | 川原 田容子 (東京) | 坂上 聖子 (大阪) | 成川 美佐 (徳島) | |
| 笛 | ジョーダン クリストファ (東京) | | 田口 紅子 (神奈川) | 松尾 慧 (静岡) |
| | 緑川 美津 (大分) | | | |
| 打楽器 | 鈴木 章友 (東京) | | | |

(五十音順)

10. 「世々生々」を演奏する会

全 国

「世々生々」～尺八合奏の為に～

前田智子作曲



「世々生々」とは、古きを尊びここで出逢う縁（えにし）を喜び未来にその想いを伝えたいという意味。古典の色合いと現代的な響きを感じる合奏曲です。

上田流尺八道創立百周年を記念してこの曲を委嘱した、上田芳徳研究会メンバー有志と作曲家前田智子氏の尺八曲を演奏したいという奏者が全国から集結しました。それぞれ所属団体は違いますが、熱い情熱をもっています。

指揮	前田智子		
尺八Ⅰ	星田一山	岡野 明山	高橋連海山
尺八Ⅱ	山本 観山	中村 雅園	阿部 保明
尺八Ⅲ	大井 幸観	重森 東観	高橋 創
	英 宗雨山		
尺八Ⅳ	奥村 雅響	喜多幅哲郎	重政 昂山
	高橋 侶山		
尺八Ⅴ	井坂 蕊懂	麻植 武志	黒田 一水

11. チーム吟遊歌

岐 阜 県

吟遊歌

沢井比河流作曲



吟遊とは、旅をしながら土地土地に触発されながら想いを歌い歩く様子。大地として存在する17弦、その上を行き交う旅人のように箏が音を巡らせる。

今年の夏の箏曲コンクールで出会った子供たちが、今回の徳島フェスティバルのステージで再会し、それぞれの音を巡り合わせます。どんな演奏になるのか、自分たちも楽しみです！

箏Ⅰ	岡田あおい	木下 陽菜	丹生谷愛恵
箏Ⅱ	木下 萌花	上甲ちひろ	松原 貴輝
十七弦	鹿野 竜靖		

12. 学校邦楽育成会（子ども邦楽の会）

徳 島 県

秋の一日

長澤勝俊作曲



長澤勝俊作曲の四季シリーズ秋の部です。子供の目からみた楽しい秋の一日の思い出を、笛・尺八・三絃・箏・十七絃・打楽器の合奏で描かれています。

徳島県の城東高校、鳴門中学校、高浦中学校にて邦楽を部活動で行っている生徒達でこのフェスティバルのために結成しました。普段は学校単位で演奏していますが今回は学校同士が繋がり学校邦楽の未来図を描きます。

指揮	安友 孝宣		
箏Ⅰ	石井 愛由	久保 湊花	須本 咲妃
	武内 晴菜	田渕 さくら	成川 花音
	濱口 莉名	平岡 大我	平田 真子
	守山 愛乃		
箏Ⅱ	秋山 菜々花	有井 うらら	河崎 みなみ
	佐藤 淳菜	高見 愛奈	多田 歩未
	中野 要	西藤 由羽	宮久保真央
	山本 汰知		
十七弦	小濱 百花	佐野 琴那	高松 里彩
	林 楓花	丸澤 彩加	
尺八	大曲 未紗	小幡 空良	庄野 文哉
	高橋 怜甫		
三弦	ウォービーウィリアム		
打楽器	前川 美玲		

13. 箏曲三上社美峰会

岡山県

花笠スケルツォ



江戸信吾作曲

江戸信吾作曲の「花笠スケルツォ」はスケルツォシリーズの完結作です。原曲である花笠踊りの華やかでノリの良さが活かされた曲です。

箏 I	三上 美弘	高橋 美奏
箏 II	三上 美涼	高田澄美久
十七弦	杉本 美雛	
尺八	問田 峻山	

箏曲三上社美峰会は三上澄美会主により1974年に発足。これまでに岡山市、倉敷市、玉野市を中心に29回の定期演奏会を開催しており、県内の芸術賞も数多く受賞しています。現在50名程度の会員が所属しています。

14. アンサンブル “瀬戸”

瀬戸内

ディヴェルティメント



佐藤敏直作曲

作曲者が「邦楽を、自由に率直に人間の叫びを表現する開かれた音楽へと解き放つ事を意図して作曲した」という邦楽アンサンブル曲の定番曲。

指揮	藤本 玲		
箏 I	岩野 秀子	中村 晶子	成川 花音
	吉積 実里		
箏 II	岩野真理奈	松本 愛美	
十七弦	赤穴ひとみ	有月 由依	平岡 香織
三味線	内田 道子	萩野あすか	
太 棹	橋本 石基		
琵琶	成川 美佐		
笛	久保 由美		
尺八 I	岩野 竹仙	重政 昂山	高橋 政市
	英 崇夫	山本 観山	
尺八 II	市原 均	貝出 宏文	酒井 慎二
	高橋 怜甫		
打楽器	鈴木 章友		

本年7月広島で開催されたぐるーぷ第40回記念コンサートで、岡山邦楽合奏団、徳島邦楽集団、邦楽グループ“KAMO”の4団体での合同演奏熱演感動により当日の打ち上げ会で結成し、今回がアンサンブル“瀬戸”の初舞台です。

15. 「光咲む刻」を演奏する会

All Japan

光咲む刻



高橋久美子作曲

「邦楽 Music Aid」の委嘱曲。一楽章〈祈〉は絃、二楽章〈想〉は管、三楽章〈生〉は全楽器からです。指揮は三代星田一山さんです。

指揮	三代星田一山			山本ゆかり
箏 I	関 美保子	橋本 石基		
箏 II	大坂 智子	新保真佐江		
十七弦	大原 修子	名村 茂代		
三弦	中山 淑子			
尺八	喜多幅哲郎	鈴木 裕子		
	大釋真佐俊	高橋 創		
	三本 博明	宮田 好夫		
	脇坂 英山			
笛	田口 紅子			

関西で行っている「東日本大震災復興支援コンサート・邦楽 Music Aid」の出演者が中心となり、より多くの人に支援の輪を広げようとインターネットやSNSで呼びかけ、全国から17名のメンバーが集まりました。



三代星田一山

16. 箏曲スタジオ5 R & 眉山の会

徳島県

天竜川



川村泰山作曲

諏訪湖を源流とする天竜川と信州の山々。雪解け水が春の訪れとともに天竜川へと注ぐ。雄大な山々とダイナミックな流れを優しく、力強く演奏したい。

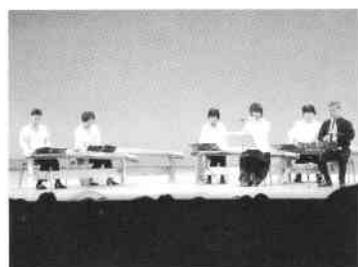
2015年結成『はじまりのとき』と題してコンサートをスタートしました。シニアを中心にキャリア、経験にこだわらず、楽しみ、和み、笑い、を軸に環を広げていきたいと思ひます。

箏 I	小笠 和代	檜地千恵美	白浜 雅伎
	泰地 光子	森 雅楽澄	安井美千江
	山本 豊子	吉崎 礼子	
箏 II	天羽 美苗	近藤都伎道	玉井 恵子
	濱崎雅楽桜	藤本雅登伎	
十七弦	林 都伎紀	美馬 佳正	山本雅楽秀愛
尺八I	安藝真理子	三好 栄山	
尺八II	中村 信山	藤本 尚山	清水 眉容
三弦	石原 栄子	笠井雅伎翔	佐野 孝志
	杉本恵美子	西尾 久康	

17. 邦楽合奏団“韻”

大分県

ステラオブあかね .M. エンジェル



前田智子作曲

まるで古くから歌い継がれている童歌風な前田智子先生の独特なメロディーライン。懐かしく、平穩だった時代を想起させてくれる心に響く名曲です。

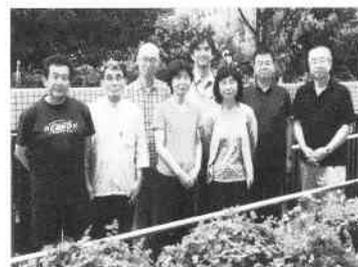
1987年結成以来、週一回の合奏練習をベースに、演奏会、学校での「子供の為の邦楽鑑賞会・体験学習」、地域のイベント等で演奏。邦楽の魅力、可能性をより多くの方に伝えたいと活動を続けています。

箏 I	馬場真理子	西 展代
箏 II	山名 里香	樋田 恵子
十七弦	安波 素子	
尺八	羽田野 修	
篠 笛	緑川 美津	

18. 竹つれづれ

千葉県

輪 —RIN—



高橋久美子作曲

尺八5重奏曲2010年作。緊張を伴い、協調しあい、5管とも重要な役割を担う。恰も車輪の様に回転してハーモニーという輪=和を生み出す。

尺八I	立花呂萌山	小栗 俊邦
尺八II	小松 華山	
尺八III	立花 柚山	
尺八IV	姉川 豊山	
尺八V	出沼 智山	

世界に響き良き音を6つ信じ竹つれづれ告げた真実摘む音を清き日々を生かせ（せかいにひびきよきおとをむつつしんじたけつれづれつげたしんじつつむおとをきよきひびにいかせ）回文詩「6重奏」竹つれづれ

情熱大陸・明日があるさ

葉加瀬太郎作曲 竹内智樹編曲
中村八大作曲 佐藤義久編曲



『情熱大陸』は、葉加瀬太郎の世界観とパーカッションの軽快さを箏と十七絃で表現し、『明日があるさ』は誰もが親しみのある曲です。

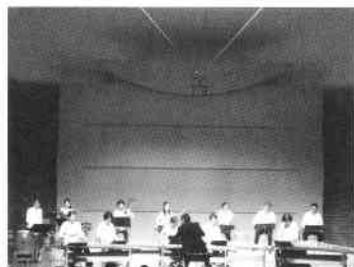
箏 I 木下 潤子 濱田 真樹
箏 II 大木 優子 高瀬 真紀
十七絃 和田 智子

妙箏会の仲間で作成されたグループです。徳島県の北から南まで住んでいる地域は様々、仕事や子育てで忙しい私達ですが限られた時間の中で集まって楽しく練習しています。グループのモットーは『お箏を楽しく!』です。

20. 邦楽合奏団 まどか

月 夜

石田さえ作曲



いつ見上げても変わらず見守るかのように静かに輝いている月。芳しい音を奏でる琵琶に施された三日月。月と琵琶は近い存在か。(1989年作曲)

箏 阪本紗千子
十七絃 名村 茂代
尺 八 三本 博明 宮田 好夫
琵琶 坂上 聖子

昭和63年、和楽器を主体とした合奏団として創団。年1回の定期演奏会を中心にボランティア演奏等の音楽活動を行っています。アンサンブル作りや合奏の楽しさを味わいつつ、それぞれの楽器に取り組んでいます。

21. 竹保流尺八

明暗真法流 神仏恭敬之御曲秘曲

慈覚大師(円仁)御曲



現宗家酒井松道が継承する尺八古典本曲の内、明暗真法流曲群63曲の中の1曲。慈覚大師の作とされ、神仏を敬い供物を捧げて回向する折に献奏する曲。

導師 酒井松道
酒井竹道 磯村 琴保 中松 界保
兼松 劉保 清水 露保 畑 笙保
中田 笏保 近藤 鈴保 吉岡 瑞保
白田 馨保 岩野 竹仙 佃 伸道

竹保流は、大正6年に初代酒井竹翁が創始した流派で、現在三代目。地唄を始め数多の近代曲と共に尺八古典本曲においては139曲余を有する。最大の特徴は古譜の「フホウエヤ譜」を使用する唯一の団体。

22. 邦楽合奏団「鼎」

大阪府

なつかしきあの歌



前田智子作曲

徳島邦楽集団の委嘱を受けて前田智子氏によって作曲された楽曲を、邦楽合奏団「鼎」の依頼により四重奏版へ改作されたものです。

箏 I	佐々木公子	樋田 恵子	大八木幸恵
箏 II	河野 紀子	西村まゆみ	
十七弦	渡部志津子		
尺八	阿部 保明	麻植 武志	喜多幅哲郎
	高橋 創		

1978年12月に結成し今年で38年、関西では古参の邦楽合奏団です。和楽器で日本の音楽を自由に演奏しようとの趣旨で演奏を続けています。邦楽器だけではなく、洋楽器や歌を交えた委嘱曲にも取り組んでいます。

23. 絃の会グループ和音

香川県

雪月花によせて



吉崎克彦作曲

降り積もる雪、冴え渡る月、そして桜。これらに美しさ以上のものを感じる私達の心。自然の美とそこに託された想いを、現代的感性で表現した曲です。

箏 I	内田 道子	楠原季余子	
箏 II	久保 昭子	池口きみこ	大西 政子
十七弦	白山美恵子	川西 春江	
尺八	三好 勇斗		

私達は、普段は個々に活動していて、ひと月に一度、高松市で練習をします。互いを尊重することで、緊張感のある練習時間とティータイムを楽しんでいます。今後も「和」の心を忘れず活動を続けていくつもりです。

24. 邦楽合奏団 織座

東京都

夏の一日



長澤勝俊作曲

夏の一日は長澤勝俊先生の作品で、春夏秋冬4つの一日シリーズの一曲です。トレッキング、ほたる狩、筏あそびなど夏の風物がテーマになっています。

指揮	稲田 康		
箏 I	津賀沼厚子	岡 範子	
箏 II	佐藤 法子		
十七弦	関 美保子		
笛	ジョーダンクリストファ		松尾 慧
尺八	立花 茂生	立花 知子	
三味線	浜崎 容子		
琵琶	川原田容子		
打楽器	鈴木 章友		

合奏を楽しむアマチュア団体として、1988年に発足。発足当初より、オーケストラアジアの^{いなだやすし}稲田康氏を迎え様々な大編成曲を取り上げてきました。定期演奏会も今年で27回を終え、レパートリーも100曲を超えます。

● 第4回全国邦楽合奏フェスティバル実行委員会

実行委員長 山上 明山

展示・体験総括 大西晴一二

ワークショップ& 兼松 劉保 清水 露保

講習会総括

実行委員 有月 由依 市原 均 内田 道子 貝出 宏文 田上 雅梢 成川 美佐
 英 崇夫 平岡 香織 藤本 玲 美馬 佳正 室 志津代 森 恵子
 山上 朋代 山本真佐子

(五十音順)

● 協 力

現代邦楽作曲家連盟 / 作曲家グループ<邦楽2010> / (有)邦楽ジャーナル / 大日本蚕糸会 / 弦の会 / 琴古流尺八美風会徳島支部 / 箏道音楽会四国支部 / 竹保流尺八徳島県支部 / 徳島箏曲スタジオ / 徳島邦楽集団 / 都山流尺八徳島県支部 / 邦楽藤浪会 / 妙箏会 / 正絃社鳴門教室室志津代 / 萌の会 / ワークス箏曲研究所 / (有)小松屋 / (株)光春野村楽器店 / 原田琴三絃店 / 田波楽器(株) / 古都和会 / 当道音楽会徳島中支部 / 鶴澤友輔 / 佐藤ふん太 / アジアの民族楽器館 / 黒田健彰 / Sera Creations / 徳島大学邦楽部 / おことの店谷川 / 邦楽を愛好する子ども育成会 / 沢井箏曲院遠藤綾子研究室 / あせび子ども邦楽教室 / 箏道音楽院四国支部 / 長唄稀綾會 / 宮城会佐藤瑞穂社中

● 舞 台

舞台監督 齋藤 孝則

舞台・照明・音響 あわぎんホール舞台付

● ボランティアスタッフ

白浜 雅伎	和田 英作	岩野 秀子	宮武 晴園	宮上 和美
森 雅楽澄	畑 笙保	佃 奈々子	竹内 倫風	井上 郁代
山本 豊子	中田 笏保	安原千代子	松尾 江風	粟飯原祐子
吉崎 礼子	岩野 竹仙	佐藤 富子	阿部 藤風	川真田瑞樹
前田美代子	佃 伸道	真島貴巳子	上村 晴悠	近藤 里美
檜地千恵美	本田 勢二	天羽 悦子	富田 如風	瀬部 史葉
小笠 和代	近藤 美絵	佐藤千代子	中山 康夫	谷口 夏代
濱崎雅楽桜	大坂 茉由	久保 昭子	片桐 透	宮崎 正代
近藤都伎道	宮内 夏澄	池口きみ子	大久保宴山	乾 真理子
天羽 美苗	酒井 夏実	川西 春江	谷口 淵山	大塚 恵子
林 都伎紀	荻野あすか	大西 政子	岸越 明純	森本 美弥
笠井雅伎翔	中村 晶子	白山美恵子	細川 明修	林 真由子
佐野 孝志	藤本 笙太	松永和世幸	村上 聖山	徳島大学邦楽部
西尾 久康	村田 竜洋	松永和幸節	地紙 湫山	徳島県立城東
杉本恵美子	高橋 政市	松永和幸恵	市原 紳山	高等学校邦楽部
近藤 鈴保	中村 信康	吉崎 夕華	森井 紳仁	(順不同)
吉岡 瑞保	岡 照代	宮武古都浩	菊華 茂美	
白田 馨保	中村真紀子	廣木都乃風	細川 初子	
岡田 英規	井戸 愛美	多喜田聖風	島本 菊保	

● 特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会

●理事長／藤本玲 ●副理事長／田中隆文 ●常務理事／山本観山・麻植武志・立花茂生

●理事／英崇夫・山上明山・内田道子・名村茂代・釣谷真弓・佐藤法子

●監事／宮本晴義 ●プレス／高橋哲也 ●相談役／森佳久山

●顧問／石川憲弘・稲田康・黒河内茂・坂田誠山・清水義矩・高橋明邦・田村拓男・西川啓光・藤本草
 星田一山・三塚幸彦

●本部事務局／石井恭子・平岡香織・英崇夫・美馬佳正・有月由依・山上朋代(会計)・山本真佐子(会計)

12月10日(土曜日)				12月11日(日曜日)					
時間	あわぎんホール			時間	あわぎんホール				
	4階 大会議室	5階 小ホール	5階 会議室 6		1F 大ホール	ホワイエ	5階 小ホール		
10:00				10:00					
11:00				11:00					
12:00		講習会 【一節一撥の魅力】	ワークショップ 【鳴るほど・ザ・尺八吹奏上達法】	12:00	全国邦楽合奏 コンサート	現代邦楽 作曲家連盟 作曲家グループ <邦楽2010> 邦楽ジャーナル 3Dプリンター尺八 尺八銘管 6工房勢ぞろい セラミック箏爪 全国参加合奏団 ポスターセッション			
13:00	和楽器 体験コーナー	現代邦楽 作曲家連盟 作曲家グループ <邦楽2010> 邦楽ジャーナル 3Dプリンター尺八 アジアの民族楽器 展示 箏のいろいろ 尺八銘管 6工房勢ぞろい セラミック箏爪 徳島観光・うまい ものポスター	ワークショップ 【古典本曲の神髄】	13:00					
14:00							14:00		
15:00			【聴き比べ】 ●箏 ●三味線 ●尺八 ●結び				15:00		
16:00							16:00		
17:00							17:00		
18:00							18:00		
19:00							19:00		親睦交流会
20:00							20:00		
21:00				ミニ交流会			21:00		
22:00					22:00				

特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会

<http://zensokyo.org>

本部事務所 〒770-8056 徳島県徳島市問屋町 43
 東京本部事務所 〒153-0051 東京都目黒区上目黒
 大阪連絡支部 大阪府河内長野市

E-mail info@zensokyo.org
 E-mail ishii@zensokyo.org
 E-mail oe@zensokyo.org

Tel&Fax. 088-655-7066

第4回
「全国邦楽合奏フェスティバル」 in 徳島



徹底討論！ 邦楽未来への行動

2016.12.9 (金)

神山温泉ホテル四季の里

徳島県名西郡神山町神領上角 80-2

主催／特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会

共催／（公・財）徳島県文化振興財団

（一・社）徳島新聞社

徳島県学校邦楽育成会（子ども邦楽の会）



この事業には宝くじ収益金の一部が使われています



- 平成 28 年度徳島県文化の力によるまちづくり支援事業
- 平成 28 年度徳島県国文祭成果継承事業

ご挨拶

ようこそ「あわ邦楽サミット」へ！

素晴らしい皆様方の、異なる経験やご意見、感性が出合う交流ができる事を喜び、感謝申し上げます。本日の意見交換が参加者相互の学びとなり、つながり、邦楽未来への行動となる事を願っています。多様性のある交流は必ず創造的な行動をおこし、素晴らしい発展があるはずです。参加者全員で熱く意見交換できる事を楽しみにしています。最後にサミットに関わって下さったすべての方に心よりお礼申し上げます。

特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会理事長 藤本 玲

オープニング講演

釣谷 真弓 (箏曲家・日本音楽史研究)

「シルクロードにみる和楽器のルーツ」

18:00 ~ 18:25

徹底討論！邦楽未来への行動

司会：田中 隆文 (邦楽ジャーナル代表／全奏協副理事長)

18:30 ~ 19:20

アドバイザー

飯泉 嘉門 (徳島県知事)

内丸 幸喜 (文化庁文化部長)

木南 征美 (徳島県議会議員／都山流尺八竹林軒大師範)

松岡 斉 (一般社団法人日本総合研究所所長)

宮城 治男 (NPO法人ETIC 代表理事)

米田 豊彦 (一般社団法人徳島新聞社理事社長)

分科会

A 「東京オリンピックの向こうに何を描くか」 19:35 ~ 20:30

司会：徳丸 吉彦（音楽学／聖徳大学教授）

前田 智子（社団法人日本作曲家協議会会員）

大西 晴一二（琴古流尺八美風会副理事長）

管原 久仁義（尺八演奏家）

東野 珠実（笙演奏家／作曲家）

谷垣内 和子（公益社団法人日本芸能実演家団体協議会／実演芸術振興部企画室長）

B 「邦楽発信！行政、財団、民間、マスメディアとの連携」 19:35 ~ 20:30

司会：立花 茂生（全奏協常務理事）

今藤 政太郎（長唄重要無形文化財保持者）

白井 純（公益財団法人東芝国際交流財団理事）

植田 和俊（一般社団法人徳島新聞社理事長）

松尾 祐孝（日本現代音楽協会理事）

藤本 草（公益財団法人日本伝統文化振興財団会長）

C 「次代リーダーを育てるためにやるべきこと」 20:40 ~ 21:35

司会：藤本 玲（NPO 法人全国邦楽合奏協会理事長）

佐藤 ぶん太、（津軽笛奏者）

高橋 久美子（作・編曲家／作曲家グループ＜邦楽2010＞ 代表）

時田 アリソン（京都市芸術大学伝統音楽研究センター所長）

利根 敬通（一般社団法人利根英法基金理事長）

藤本 昭子（地歌箏曲演奏家）

D 「流派のあり方はこれでよいのか」 20:40 ~ 21:35

司会：田中 隆文（邦楽ジャーナル編集長）

東音新井 康子（長唄三味線演奏家）

酒井 松道（竹保流尺八宗家）

米川 敏子（公益社団法人日本三曲協会常任理事 箏曲演奏家）

成川 美佐（徳島邦楽集団事務局長）

三塚 幸彦（尺八演奏家／製管師）

ナイトセッション（自由討議）

21:40 ~ 22:20

特定非営利活動法人「全国邦楽合奏協会」

2008年春、東京・広島・大阪・徳島の7名のメンバーが合奏団同士の交流を持つ為大阪に集結。一年半の意見交換を重ね「和ネット」を立上げ。2009年12月6日三木稔「受賞と傘寿を祝う会」（第20回「福岡アジア文化賞」）に於いて、和ネット立上げ報告の機会を得る。2011年5月さらに5人のメンバーで「和楽器のすばらしさ・合奏の楽しさを広く国内外に発信する事によって、邦楽の普及と発展・地域文化の振興・次世代への継承に寄与する」事を目的とする「全国邦楽合奏協会」を立上げ。2012年9月、文化庁主催とくしま国民文化祭で「全国邦楽合奏協会誕生公演」開催。（11月10日NPO認証）東京、石川県を経て第4回フェスティバルを開催。2016年までに5回の「全奏協邦楽コンクール（大阪）」を主催する他、「日韓伝統芸術音楽祭」（釜山国立国楽院）や大学との交流コンサートを開催するなど、国際交流も積極的に行っている。

プロフィール



飯泉 嘉門 (いいずみ かもん) 徳島県知事

1960年大阪府生まれ。1984年に東京大学法学部卒業、自治省（現総務省）入省。自治省（現総務省）の様々な要職を歴任、また地方行政の企画・財政をはじめ、教育、文化等々幅広い分野で勤務。2001年に徳島県商工労働部長、2002年に県民環境部長を務める。2003年より徳島県知事に就任。全国で初めて国民文化祭を2度開催。



今藤 政太郎 (いまふじ まさたろう) 長唄・重要無形文化財保持者

1935年生まれ。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。1962年より演奏・作曲両面で活動。1963年二世今藤政太郎襲名。国内の各種演奏会舞踊界の立三味線。1978年歌舞伎北米公演より海外公演にても立三味線を勤める。国立劇場養成課講師。現代邦楽作曲家連盟理事長。2013年重要無形文化財保持者に認定。作品に「雨」「研礼門院」など。



植田 和俊 (うえた かずとし) 一般社団法人徳島新聞社理事長

報道部長、編集局長、理事総務局長、専務理事を経て2010年6月に理事社長に就任。2016年6月から理事長。徳島新聞社会文化事業団代表理事や徳島県社会福祉協議会会長などを兼任している。



内丸 幸喜 (うちまる こうき) 文化庁文化部長

文科省で、科学技術、大学、教育、文化、スポーツ関連を担当したほか、他府省で通商、情報通信等も担当。2016年4月より現職。

また、京都工芸繊維大学伝統みらい研究センターの創設に関わり、2000年代より伝統に基づく知見を現代に活かす事業に参画中。



大西 晴一二 (おおにし せいいちふ) 琴古流尺八美風会副理事長

1968年宗家 佐藤晴美直門。1974年宗家 佐藤晴美直門大師範。1974年日本古典音楽文化使節団 アメリカ合衆国東部演奏旅行。1975年・86年・90年・91年徳島県芸術祭 優秀賞受賞。1988年 徳島県芸術祭 最優秀賞受賞。現在、琴古流尺八美風会副理事長。琴古流尺八美風会 徳島支部長。徳島県邦楽協会 会長。



木南 征美 (きみなみ ゆきよし) 徳島県議会議員

徳島県議会議員。
都山流尺八 竹琳軒大師範木南征山。



酒井 松道 (さかい しょうどう) 竹保流尺八宗家

現竹保流尺八三代目宗家・明暗虚竹禅師奉讃会会長・虚無僧研究会顧問・大阪三曲協会理事。明暗第38世小泉了庵師他、多数の古典本曲家に師事し139曲をCD化。文化庁芸術祭では平成20年度音楽部門大賞や芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。又、平成18、26年度のレコード部門大賞CD、平成27年度同部門で優秀賞CDの演奏に貢献。



佐藤 ぶん太、(さとう ぶんた) 津軽笛奏者

青森県生まれ。9歳より地域の郷土芸能お山参詣登山囃子の笛を始め、高校3年で登山囃子囃コンテスト優勝。その後6度の優勝を果たす。2011年津軽の笛を世界に広めようと笛合奏数ギネス世界記録に挑戦するイベントを企画し、3742で記録更新。現在は国内外で様々な奏者とコラボも行き、津軽笛普及のために奔走する。



白井 純 (しらい まこと) TIFO 理事

私共財団は、海外からの対日理解促進をミッションとして活動しています。昨今は海外の方から「日本ならではの音楽は何ですか？私も自分で和楽器演奏を楽しみたい。」などの声を多く聞くようになりました。こうしたリクエストにどのように応えるかは是非と一緒に考えさせて頂きたいと思います。



菅原 久仁義 (すがわら くによし) 尺八演奏家

都山流、琴古流を学び、その後横山勝也師に師事。77年全日本三曲コンクール第1位入賞。80年「伝統楽器現代演奏コンクール」にて二位入賞。流派を超えた教則本、教則ビデオ、を制作し尺八普及に注力。演奏に於いても東京を中心に国内外にて活動。「菅原邦楽研究室」及び「尺八 仁の会」主宰。北海道大学非常勤講師。



高橋 久美子 (たかはし くみこ) 作・編曲家

武蔵野音楽大学音楽教育学科卒業。ピアノ専攻。クラシックはもとより邦楽、舞台、映像音楽等ジャンルを超えた作曲活動を国内外で行っている。また邦楽曲においては、必ずその楽器を所有し習得してから創るというスタイルをとっている。作曲を田辺恒弥氏に師事。作曲家グループ<邦楽2010>代表、日本音楽集団団員。 <http://www.geocities.jp/ktittj/>



立花 茂生 (たちばな しげお) NPO 法人全国邦楽合奏協会常務理事

尺八を三橋貴風他、琵琶を田原順子に師事。国内外で演奏活動を行っている。2011年に藤本玲らと共に全国邦楽合奏協会を立ち上げ。第2回全国邦楽合奏フェスティバル実行委員長。NHK オーディション合格、日本尺八連盟尺八コンクール優勝・文部科学大臣賞受賞他、邦楽合奏団「織座」団長、尺八グループ「竹つれづれ」代表。



田中 隆文 (たなか たかふみ) 邦楽ジャーナル代表／編集長

1987年「情報と本音の雑誌」を旗印に月刊誌「邦楽ジャーナル」を創刊。2006年邦楽アソシエーションを創設して邦楽器業界月刊紙「和楽器文化」を創刊。理事職＝全国邦楽器商工業組合連合会、和文化教育研究交流協会、NPO 賢順記念全国箏曲祭振興会、NPO 日本の音振興普及協会「楽音会」、NPO 全国邦楽合奏協会



公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

谷垣内 和子 (たにかいと かずこ) 実演芸術振興部企画室長

和歌山県出身。1980年、武蔵野音楽大学大学院修了。(公社)日本芸能実演家団体協議会・実演芸術振興部企画室長。地歌箏曲を中心に、現代の伝統芸能を取り巻く文化環境の調査、教育分野への普及プログラムの企画制作等に携わる。(一財)地域創造「邦楽地域活性化事業」のコーディネーターや文化庁芸術審査委員等も兼務。



釣谷 真弓 (つりや まゆみ) 箏曲家・日本音楽史研究

幼少より生田流箏曲を学び、また日本音楽史、民族音楽学を研究。日本国内、海外(ニューヨーク・カーネギーホール、シドニー・オペラハウスほか欧米各国、中国)での多数の演奏活動を行う。日本音楽史、民族音楽を研究して著書を執筆、音楽大学や各種講座におけるレクチャー、小・中学校での公演などで日本音楽の普及に努めている。



東音新井 康子 (とうおんあらい やすこ) 長唄三味線演奏家

東京藝術大学音楽学邦楽科長唄三味線専攻卒業。卒業後、長唄協会会員、東音会同人となり、演奏活動を続ける。師匠は東音会会長、味見享師。東京藝術大学非常勤講師を勤める。現在、東京藝術大学教授の小島直文先生を代表とする、邦楽器研究会の一員として、未来の邦楽器を考える活動をしている。



東野 珠実 (とうの たまみ) 笙演奏家/作曲家

国立音楽大学作曲学科首席卒業。慶應義塾大学大学院政策メディア研究科修了・義塾長賞受賞。ISCM, ICMC, 国立劇場作曲コンクール第一位文化庁舞台芸術創作奨励特別賞等受賞。雅楽を芝祐靖、笙を豊英秋・宮田まゆみに師事し、創作演奏を通じ国内外で活躍。伶楽舎、現代邦楽作曲家連盟所属。www.shoroom.com



時田 アリソン (ときた ありそん) 京都市芸術大学伝統音楽研究センター所長

メルボルン生まれ。メルボルン大学を卒業後、パリ大学、東京芸術大学に留学し、1989年にモナシュ大学博士号。モナシュ大学日本研究センター所長、東京工業大学外国語研究教育センター教授、同志社大学社会学部客員教授を経て、2014年同センター所長に就任、現在に至る。日本の語り物、東アジアの音楽と近代の研究。



徳丸 吉彦 (とくまる よしひこ) 音楽学 聖徳大学教授

音楽学。聖徳大学教授・京都市立芸術大学客員教授・お茶の水女子大学名誉教授。最近の単著『ミュージックスとの付き合い方：民族音楽の掘り』(左右社、2016)、監修『民族音楽 12 の視点』(音楽之友社、2016)。国産絹箏弦の開発に対して、大日本蚕糸会より貞明皇后記念蚕糸科学賞を受けた。



利根 敬通 (とね たかみち) 一般社団法人利根英法基金理事長

29歳で早世した利根英法の遺志を受け継ぎ、若手演奏家の発掘・育成を目的に社団法人を設立しました。事業として邦楽コンクールの開催とその受賞者の演奏機会の創出です。演奏会派遣事業は昨年と今年で8回実施しました。派遣費用はすべて法人が負担しています。また法人運営の原資は賛助会費と家族の私財で賄っています。



成川 美佐 (なるかわ みさ) 徳島邦楽集団事務局長

10歳で箏を、阿南中学校箏曲部では部長を務め全国小中学生箏曲コンクールで最優秀賞。富岡西高校2年時有志と箏曲同好会(現箏曲部)を立ち上げる。箏三絃を藤本雅登伎に、琵琶を坂田美子に師事。第6回TMC徳島音楽コンクール【邦楽器】大学・一般の部銀賞。正派邦楽会師範。小松島市ミリカホール勤務。



藤本 昭子 (ふじもと あきこ) 地歌箏曲演奏家

九州系地歌箏曲演奏家。祖母阿部桂子、母藤井久仁江（人間国宝）に箏・三弦の手ほどきを受ける。1995年よりリサイタル、2001年より「地歌ライブ」開催。日本伝統文化振興財団賞、文化庁芸術祭新人賞、文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞他受賞。生田流協会理事、(公社)日本三曲協会参与、正派音楽院講師、銀明会副会長。



藤本 草 (ふじもと そう) 公益財団法人日本伝統文化振興財団会長

東京都出身。伝統芸能、クラシック音楽を専門分野とする音楽プロデューサー。現在(公財)日本伝統文化振興財団会長、(公社)日本小唄連盟副会長等に就任。これまで毎日出版文化賞、文化庁芸術祭大賞、レコードアカデミー賞等多数受賞。著書に「アーカイブのつくりかた」(勉誠出版)、「アーカイブ立国宣言」(ポット出版)



藤本 玲 (ふじもと れい) NPO 法人全国邦楽合奏協会理事長

正派音楽院卒(箏曲・地歌)学校邦楽指導に力を注ぎ数々のコンクール入賞に導く。徳島邦楽集団を旗揚げ。和ネットを経て、11年邦楽合奏の楽しさを国内外に発信するNPO法人「全国邦楽合奏協会」を仲間と設立。正派四国支部幹事、徳島箏曲スタジオ、ワークス箏曲研究所主宰。徳島県知事表彰・徳島新聞社文化賞受賞他。



前田 智子 (まえだ さとこ) 社団法人日本作曲家協議会会員

宮城会全国箏曲コンクール作曲部門、国立劇場作曲コンクール、文化庁舞台芸術創作奨励作曲コンクール、「アジア音楽祭メルボルン」「変絃自在・野坂操壽 × 沢井一恵」各コンクールに入賞入選。特に弦・尺八曲の「鷺娘」は海外で100回以上の再演がなされ、尺八の芸術性を広く海外に知らしめたことで高い評価を得ている。



松尾 祐孝 (まつお まさたか) 日本現代音楽協会理事

藝大院修士修了。ACL 青年作曲賞第1位、ISCM 1992 入選、別宮作曲賞、等。NHK 教育テレビ司会者、ISCM 横浜 2001 実行委員長、東京フィル[新世紀への讃歌]プランナー、Music From Japan 招待作曲家指等を歴任。近年は邦楽器作品を多数手掛ける。洗足学園音楽大学教授、日本現代音楽協会理事、(公財)日本音楽教育文化振興会理事、等。



松岡 斉 (まつおか ひとし) 一般財団法人日本総合研究所所長

1955年、徳島県美馬市生まれ。国内、海外(米国)のシンクタンク等の研究員を経て、日本総合研究所入所、2008年より現職。筑波大学客員教授、経産省、農水省等の委員会委員、座長を務める。1980年代から国際会議、官民交流事業等で世界各国を訪問し、行政、大学・研究機関、企業関係者との協議等に出席。著書・論文等多数。



三塚 幸彦 (みつか ゆきひこ) 尺八演奏家/製管師

青木鈴慕、山本邦山に師事。NHK 邦楽オーディション3連続合格後に独立、自由な活動を開始。1988年に遠 TONE 音を結成、現在までに8枚のアルバムを発表。演奏作曲だけではなく、尺八製作工房「泉州尺八工房」を主宰するなど、尺八に関してのスペシャリスト的存在として活動を続けている。

プロフィール



宮城 治男 (みやぎ はるお) NPO 法人 ETIC 代表理事

1972 年徳島県生まれ。93 年、早稲田大学在学中に、学生起業家の全国ネットワーク「ETIC. 学生アントレプレナー連絡協議会」を創設。2000 年に NPO 法人化、代表理事に就任。社会起業家育成やソーシャルイノベーションの先駆者である。



米川 敏子 (よねかわ としこ) 公益社団法人日本三曲協会常任理事 箏曲演奏家

米川琴翁、初代米川敏子（文化功労者・人間国宝）に師事。NHK 邦楽技能者育成会卒業。芸術選奨文部科学大臣賞他多数受賞。紫綬褒章受章。日本芸術院賞受賞。研箏会五代目家元。（公社）日本三曲協会常任理事。創邦 21 理事長。（公財）日本伝統文化振興財団評議員。「月彩」（つきあや）、「海一たゆとふー」他作品多数。



米田 豊彦 (よねだ とよひこ) 一般社団法人徳島新聞社理事社長

事業部長、理事総務局長、専務理事を経て 2016 年 6 月に社長に就任。現在、阿波踊り実行委員会委員長、徳島県阿波踊り協会会長などを兼任し、阿波踊りの振興発展に努めている。日本で唯一の一般社団法人の新聞社として地域の文化、芸術活動を積極的に支援している。

(五十音順)



第3回全国邦楽合奏フェスティバル in 金沢